

# ロータリーに 若い息吹を



横浜日吉ロータリークラブ  
松村直樹さん(51歳) 18代会長

やいや参加している様子が伝わってきた。ところが元劇団四季の人の協力により行つた、リーダーシップを備もしていきたい」と語る。

○：日吉RCに入り10年目を迎えた節目に、会長に就任。今年度は、東日本大震災への復興支援などの社会活動や新会員を増やすことに力を入れていく。「クラブは今年で設立18年目。20周年の記念行事に向け、準備もしていきたい」と語る。

○：活動に高い意識を持つ現在だが、入会した意味を見出せずにいた時期もあつたという。変化のきっかけは、若者のリーダーシップを育てる合宿の実行委員になつたこと。集まつた1

00人程の若者は、当初いや参加している様子が伝わってきた。ところが元劇団四季の人の協力により行つた、リーダーシップを育む演劇プログラムで、最後には彼らの表情が輝きだした。その時、若者を育てるというRCの役割に気付かされたという。「いつか若者が社会貢献できる年になつた時、RCが頭に浮かんでくれれば嬉しいです」。

○：本業はビル空調などのメンテナンスを中心とした仕事を行い、家庭では「子育てが大好き」という子煩惱なお父さん。娘の受験際は学校へ下見に行つたことも。「今、熱心だった世代の交代でクラブはターングポイントに来ていると思う。若い会員自身が活動を理解し、入会希望者が増えようにしていきたい」と語った。